

令和8年1月15日

令和7年度第5回臨時松本市教育委員会

会議議案

松本市教育委員会

令和7年度第5回臨時松本市教育委員会付議案件

[議案]

第1号 松本市図書館へのIC機器等の設置に伴う臨時休館日について

[その他]

教育委員会資料
8. 1. 15
中央図書館

## 議案第 1 号

### 松本市図書館への IC 機器等の設置に伴う臨時休館日について

#### 1 趣旨

利用者の利便性向上及び職員の業務効率化を目的に、全館に導入するセルフ貸出機等の機器設置に伴う工事作業等のため、松本市図書館条例第4条の規定に基づき、全館一律に臨時休館日を設定することについて協議するものです。

#### 2 導入する IC 機器

##### (1) IC 機器の概要

別紙のとおり

##### (2) 設置作業期間

令和8年2月23日（月）から2月27日（金）までの5日間

※2月23日（月）は祝日のため中央図書館のみ開館、翌24日（火）（祝日振替）

及び第4金曜日となる27日（金）は全館休館日

##### (3) 作業内容

ア IC 機器の設置及び設置に伴う電気工事等（業務委託）

イ IC 機器設置後の運用の変更に伴う資料整備

##### (4) 供用開始日

令和8年3月3日（火）を予定

#### 3 臨時休館日（全館共通）

令和8年2月25日（水）及び令和8年2月26日（木）

#### 4 周知方法

##### (1) 各図書館の館内掲示により周知します。

##### (2) 松本市ホームページ、松本市図書館ホームページ、松本市図書館facebook、X（旧Twitter）、LINE公式アカウント及び広報まつもと2月号に掲載します。

#### 5 その他

##### (1) 設置に伴うインターネット上のサービス休止はありません。

##### (2) 次期開催の庁議及び市議会経済文教委員協議会に報告します。

担当 中央図書館
館長 藤森 千穂
電話 32-0099



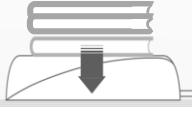
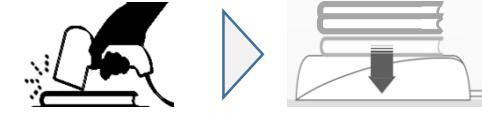
子どもが主人公 学都松本のシンカ

# IC機器の概要

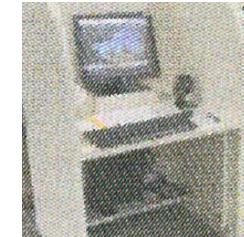
別紙

	導入機器	説明	現状(バーコード利用)	導入台数	
				合計	内訳
貸出・返却	アンテナ	職員が資料に貼付されたICタグを複数冊同時に読み込むことが可能。	職員が資料に貼付されたバーコードを1冊ずつ読み込む。	44	中央11、南部6、その他分館各3
	自動貸出機	利用者が自ら資料に貼付されたICタグを複数冊同時に読み込むことが可能。	利用者が自ら資料に貼付されたバーコードを1冊ずつ読み込む。 ⇒バーコードの読み取りがしづらいため、窓口の貸出処理より時間がかかる。	14	中央3、南部2、その他分館各1
	自動返却機	利用者が本を自動返却機に通すことすぐに仮返却処理がされる。 ⇒職員の返却処理を待つことなく、別の本の貸出を行うことができる。	職員が汚破損の確認をしたのち、資料に貼付されたバーコードを1冊ずつ読み込む。 ⇒返却処理をしてからでないと貸出処理ができないため時間がかかる。	3	中央2、南部1
予約本の受取り	セルフ予約棚	予約本の受取を利用者がセルフで行うことができる。	窓口にて職員が探し、割り当てが正しいか1冊ずつ確認した上で貸出処理を行う。	2	中央1、南部1
蔵書の点検	蔵書点検機器	資料を棚から動かさず、複数冊同時に点検できる。 所在不明資料は、ハンディリーダーで位置を探索することができる。	棚から本を1冊ずつ取り出し、資料に貼付けられたバーコードを読み込んで確認する。 所在不明資料は、職員が目視で点検して検索する。	5	各館共用
入退館	セキュリティゲート	セルフ予約棚、出入り口に設置し、貸出されていない本の持ち出しを防ぐ。	本の盗難を防ぐことができない。	10	中央2、南部1、鎌田、寿台、中山、島内、空港、梓川、波田各1

貸出返却処理



自動返却機



セルフ予約棚



蔵書点検ハンディターミナル



ICタグ対応セキュリティゲート